

田中稔さんのスラップ（恫喝・口封じ） 裁判勝利報告会＆支援感謝の夕べのご案内

ジャーナリストの田中稔さんが週刊金曜日誌上に原発の利権構造について執筆した記事を巡り、白川司郎氏が昨年3月に「最後の大物フィクサー」などと書かれたことは名誉毀損に当たるなどとして田中さんに6700万円の賠償金を求め提訴した事件が、今年8月12日、原告白川氏は訴えの取り下げ書を東京地裁へ提出し、同月16日、被告田中さんが同意して終結しました。原告の取り下げによる裁判の終結で、田中さんは事実上、原発スラップをはねのけ勝利しました。9回の口頭弁論の中で、田中さん側は多くの証拠書面を提出し、鋭く追及し、白川氏側が白旗を上げた格好となりました。

勝利の原動力には次のような多彩な支援活動が挙げられます。支援者による毎回の法廷傍聴、裁判所前の支援ビラ配布、首相官邸前での原発利権追及の訴えやビラ配布、日本ジャーナリスト会議での支援集会や機関誌での特報、日本外国特派員協会での田中さんの記者会見を通じスラップの暴挙を国際的に告発したこと、カンパ活動への協力などです。

「スラップ許すまじ!」の声が週刊金曜日や朝日新聞などを通じ、広汎な世論に火をつけ始めたことに支援運動の意義を感じます。

裁判終結の報告とこれまで田中さんを支援して下さった皆さま方とささやかな感謝の夕べを下記の通り、開催したく、ご案内申し上げます。

【日時】 2013年10月17日(木) 18時開場 18時30分開会

【場所】 エデュカス東京 (全国教育文化会館内) TEL03-5210-3511

東京都千代田区二番町12-1 (日本テレビ直近)

【主催】 「スラップ」「原発フィクサー」訴訟と闘う田中稔さんを勝たせる会

【実行委員会呼びかけ人】

平井康嗣、段 勲、上原公子、有田芳生、山本太郎、宮原一雄、瀬川牧子、北健一、丹羽英夫、林 克明、三宅勝久、橋詰雅博、清水直子 (9月21日現在)

【会費】 1,000円

●最寄駅

JR四谷駅下車徒歩7分
JR市ヶ谷駅下車徒歩7分
地下鉄有楽町線麹町駅下車2分
地下鉄都営新宿線市ヶ谷駅下車徒歩7分

全国教育文化会館
エデュカス東京

千代田区二番町12-1
電話 03-5210-3511
Fax 03-5210-3512



【問い合わせ先】

090-4132-0713(田中)

090-8948-4605 (中沢)

E-mail: n-shimizu@precariat-union.or.jp (清水)